



あだたら山の会 2月

PAGE 1

安達太良山 冬山パトロール 1月18日 報告

報告者

今年もよろしくお願ひ致します。

1月18日(日) 安達太良冬山パトロールに参加しましたので、以下に報告致します。

参加者：

10名の参加でした。

奥岳に8時集合です。天気予報通り、風が強く駐車場はツルツルで車を停める場所はさんざんに聞きフェンスの周辺に駐車しました（風で車が動き他車にぶつかる危険あり）。

レストハウスで集合写真を撮り8時12分出発です。

さん持参の気温計で気温マイナス4度でした。積雪は20センチ程。積雪が少なく風が強いので薬師岳方面での篠竹設置は行わず、勢至平方面での赤テープ設置となりました。



赤テープ付け



昼ごはん



最初は全員つばあしでしたが、間もなくスノーシュー5名、ワカン1名、つばあし4名で移動しました。10時20分、八の字頭でワカン2名装着。11時勢至平分岐に到着。風速1.3メートル。気温マイナス5度。

ここまで風の影響はあまり感じませんでした。

勢至平分岐から峰の辻方面に入りましたが、足跡も少なく、昨年設置した赤テープを探しながら移動しました。会長より昨年設置した赤テapeの半分程は無くなっているとの事です。積雪が少ないので枝が邪魔で思うように進めません。

12時40分、標高1450mの折り返しに到着。作業はここまでとなりました。

風速10メートル、気温マイナス9度、湿度7%、積雪1.5メートル、下山開始です。13時15分、風が弱まった所で昼食をとりました。15時に奥岳に到着しました。

熊の足跡もなく、全員無事に下山しました。雪道は疲れますが、独特な風景に癒されながらのパトロールでした。

作業終了





あだたら山の会 2月

PAGE 2

二本松市スポーツ協会 新春の集い 1月11日（日） 於 二本松御苑



あだたら山の会からは、

来賓16名を含め、およそ150人の集いの席でした。当山の会会員で、スポーツ協会の理事長の　さんが司会をされていました。スポーツ協会長の　氏の年頭のあいさつのあと、来賓の二本松市長三保恵一氏、市議会議長本多勝実氏、県議会議員高宮光敏氏の祝辞を拝聴いたしました。健康増進、コミュニケーションの拡充など、スポーツによる効果が大きいこと、各種スポーツ団体が担っていることへの称賛、また、市のスポーツ施設の充実や競技力向上についても言及がありました。

様々なスポーツ団体が顔をそろえておりました。
野球、ソフトボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、剣道、スキー、弓道、バスケットボール、周防、陸上、柔道、などミントン、サッカー、オリエンテーリング、ゲートボール、グラウンドゴルフ、ゴルフ、パークゴルフ、ソフトバレー、カヌー、合気道、空手、綱引・・・。



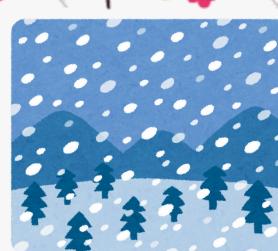
1月の登山教室から さまざまなトラブル

12月6日の遭難救助要請時の経過等を中心に、会長からの講話がありました。

以下は、会報1月号の会長の報告より引用。

「結論として今回の事故要因は地図を持たない事による道迷い。スマホもmobileバッテリーも所有していたのであと1歩。ヤマップでも入れていれば防げた事案。とりあえずケガも無く無事でよかったです。

ちなみに要救は上着などの防寒着だけで1晩過ごします。ツエルトなど携帯するか最低限、mobileバッテリーと地図アプリは準備して入山しましょう。」



キーワードは「備え」

- ・地図
- ・地図アプリ
- ・山岳保険
- ・mobileバッテリー
- ・ツエルトなど防寒に関するもの

道路でも何度かホワイトアウトは経験していますが、山で360度全く見えなくなる状況下は恐怖。いかに冷静さを保つかが大事なのだと感じました。備えがしっかりとあれば気持ち的に余裕ができそうな気がします。



あだたら山の会 2月 PAGE 3

私の年末年始 報告



85歳の年末、妻は毎週土曜日（27日）のデイサービスに送り出し、私の山行は千貫森、久しぶりの千貫森である。

ユーホーの道入口から入山する近道と書いてあるので間違いないと思う。階段のジグザクの登り車道にてる。少し登ると又ユーホーの道がある。ここもジグザクの階段である車道に出ると山頂である。展望台があり360度の眺望を楽しむことが出来る。

山頂では登山者と思われる3人と他2人と会う。神社に参拝、記念写真を撮り昼食を考えたが手が冷たく下山し車でと考え車道を下山する。途中、大きな展望台があり南西方面が良く見え安達太良が正面に見える。車道も下方が荒れている為、入口に通行止めの看板があり近年車が入っていないようだ、往復1時間弱で速い人は30分位で行って来ると思う。下山後、ユーホー資料館（入場400円）にまわる。1階が資料館、2階に畳敷きの休憩室、風呂もある。風呂入り冷えた体を温め令和7年最後の山行楽しむ事が出来た。

令和8年元日、朝空を見ると曇り空。何時も城山へ初日の出を城山で見ていたがあきらめた。地元の神社に初詣、コタツ、テレビの元日であった。

2日天気も良くなり、今年の初山行は東和の羽山、林道入口から入山していた。林道上から10時30分入山する。途中2匹の犬の出迎え、今年山で始めての出会いである。少し登り後ろを振り返えると先ほどの犬が後追いをしていた。何回か追いついてきたが、あきらめたのか追ってこなかった。

最後の百段の階段は休み休みの登りだ。山頂11時40分、山頂下の東屋の近くに1台車、山頂から4人の男性、初めて人との出会いである。北口から入り南口へ下りたいのだが道はどうですか？下れます等の会話等初めての会話であった。山頂神社前で記念写真を撮り、東屋で即席ラーメンで体を温める。12時30分山頂を後にする。帰り道の駅に廻ったが正月休みであった。



東和羽山神社



千貫森山頂



木幡山 隠津島神社

2025/01/07

毎年行われている我が家での新年会、今年も3日に行われた。子供達7人、孫達5人、ひ孫2人、妻と私16名での新年会を楽しんだ。少し飲みすぎた様だ。

5日には妻とあぶくま洞へ、子供達は学生の時に行ったきり。1200円の入園料支払い入る。見る物すべて新鮮で約1時間の見学だった。又あれだけの設備、1200円は安いと思った。

7日は正月送り夕方から小さいドンドン焼きを作らなければならない。日中天気も良いので昨年秋登山道で熊のフンを見て引き返した木幡山へ、3の鳥居の前の駐車場に車を停め出発する。林道を針道方面に4~500m小さな看板より土手を登り尾根に出る。杉林の急な登り、雨上がりや路面が凍っているときは要注意、小さな祠、よく見ると屋根に小さな菊の紋が入っている。急な登り目の前に大きな岩、線彫りの観音様、これが線彫観音様の様だ。胎内潜り岩もある様だが確認出来なかった。近くに一坪位の神社、葉山神社と思う。少し急な坂を登ると稜線に出る。右の方へ少し登ると鷹取山（タカトリ）展望台である。安達太良、那須連峰など眺望楽しめる。大きな広場がある。休憩をし、木幡山山頂方面へ稜線を行く途中の案内板より三重塔へ。下り隠津島神社に参拝、階段を下り駐車場へ（登り鷹取山まで約1時間 下り三重塔まで約30分）

帰宅後、小さなドンドン焼きを作り年の始めの正月終わり、今年も良い年になる様だ。

